

第 23 回日本語教育連絡会議日程

8月20日(金)
赤石 恵理子(J-CATターンチチ・ミハイ高校) 中等教育における日本語教室と日本文化・日本語を地域の人々に伝える行動の意義 —自律と協働のための教育—
川手・ミヤジェイエフスカ・恩(テンプル大学ジャパンキャンパス) 言語習得と臨界期 IV —JSLを例として—
蓮沼 昭子(創価大学文学部) コトダカラとコトダシ —原因・理由表現の体系における位置づけ—
佐々木 倫子・鈴木 理子(桜美林大学) 自立した就労外国人を生み出す(日本語)研修プログラムとは？
砂川 裕一(群馬大学) マルチカルチュラルイズムとリテラシーズ
若井 誠二(カーロリ・ガーシュパール大学日本学科) 学習者による日本人ゲストの活用 2
富谷 玲子(神奈川大学外国語学部) 日本語自然習得の限界(2) —「教室の中」でこそ学習できること—
川口 さち子(聖学院大学) 「やり直し」の漢字
仁科 陽江(エアフルト大学) タンデム学習
土屋 千尋(帝京大学文学部教育学科) 教育学科の日本語教員養成のあり方 —学校文化「掃除」をとおして考える—
隈本・ヒーリー・順子(大分大学国際教育研究センター) 留学の動機付けに関する要因の予備調査
佐野 香織(ワルシャワ大学東洋学部日本学科) 大学院生教育における評価を考える実践
重盛 千香子(リュブリャーナ大学文学部アジア・アフリカ研究学科) よろしく

8月21日(土)
松嶋 緑・中川 純子(大東文化大学) 「Vておく」についての一考察 —4言語(日中独英)比較から—
山下 暁美(明海大学外国語学部) 情的コミュニケーション教育の必要性について

<p>一二三 朋子(筑波大学人文社会科学研究所)</p> <p>自己開示の日中比較 ―発話内容面と心理面との関連―</p>
<p>土屋 順一(東京外国語大学留学生日本語教育センター)</p> <p>チベット人日本語学習者の日本語学習観</p>
<p>黒沢 晶子(山形大学)</p> <p>中国語母語話者の日本語漢字音習得の問題点</p>
<p>川口 義一(早稲田大学国際学術院大学院日本語教育研究科)</p> <p>「サイレント・ウェイ式仮名導入表」使用解説 [2010年度春学期版]</p>
<p>柳坪 幸佳(国際交流基金ブダペスト日本文化センター)</p> <p>喜びも悲しみもプロジェクト運営 ―教科書作成編―</p>
<p>Gehrtz 三隅 友子(徳島大学国際センター)</p> <p>地域と作る演劇と日本語教育 ～まほろば国際プロジェクト I・II・III～</p>
<p>チェコ日本語教師会</p> <p>自主作成教材紹介 チェコ人のための「絵でおぼえるひらがな」「絵でおぼえるカタカナ」</p>